

2. 4 “目的で確認” 選択時の流れ

(1) 目的分類の選択

検索方法の選択画面で“目的で確認”を選択すると、目的の分類選択画面が表示されます。



- － “選択” ボタンを押すと、利用目的の分類ごとの目的選択画面が表示されます。
- － “戻る” ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- － “TOP へ” ボタンを押すと、予約システムトップページに戻ります。

(2) 目的の選択

目的の分類選択画面で分類（ここでは球技（屋内））を選択すると、利用目的が表示されます。



- － “選択” ボタンを押すと、利用目的にあった各市町の施設が表示されます。
- － “戻る” ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- － “TOP へ” ボタンを押すと、予約システムトップページに戻ります。

(3) 施設の選択

利用目的の選択画面で目的（ここではバドミントン）を選択すると、利用目的にあった各市町の施設が表示されます。



- － 各施設で“予約”、“照会”、“案内”のどこまで行えるかがボタンで表示されます。
また、それぞれのボタンを押すことで、“予約”、“照会”、“案内”用の画面が表示されます。
- － “戻る”ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- － “TOPへ”ボタンを押すと、予約システムトップページに戻ります。